

いばらきフォローアップ問題 算数 第10回 解答

()年()組()番 氏名

| | | |
|---|--|--|
| ① | (1) 2 | (2) 7 |
| | (3) $\frac{9}{20}$ | (4) $\frac{1}{4}$ |
| ② | (1) $\frac{1}{3}$ 、 $\frac{1}{4}$ 、 $\frac{1}{6}$ | (2) 2、 $1\frac{3}{4}$ 、 $\frac{10}{8}$ |
| ③ | (1) ア <u>18</u> イ <u>23</u> | (2) 53 個 |
| ④ | $\frac{4}{5} = \frac{1}{\boxed{10}} + \frac{1}{\boxed{5}} + \frac{1}{\boxed{2}}$ | * 順番は異なっても可 |
| ⑤ | ㊦ 1 | ㊩ 2 |

<③のとき方>

(2) 正方形の数が1個増えると、ご石は5個ずつ増えます。(正方形2個は、8 + 5。正方形3個は、8 + 5 × 2 …… 正方形10個では、8 + 5 × 9 = 53。)

<④のとき方>

例えば、分母の約数を利用して調べます。

分母が5のとき、5の約数は1、5です。分子の和が4になる3つの整数の組み合わせはありません。

次に、 $\frac{4}{5} = \frac{8}{10}$ であることを用いて調べます。分母10の約数は1、2、5、10です。このうち、和が

8になる3つの整数の組み合わせは、1、2、5です。このことより、

$$\frac{8}{10} = \frac{1}{10} + \frac{2}{10} + \frac{5}{10} = \frac{1}{10} + \frac{1}{5} + \frac{1}{2}$$

となります。したがって、□にあてはまる数は、10、5、2

(順番は異なっても可) になります。

※分母が15や20のときも、同じようにして答えを求められるか考えてみましょう。